

ユーモアスピーチ船橋

2023 (R5) 年 2 月 9 日 発行

ジョークは暮らしの調味料・ユーモアは人生のかくし味

193 回船橋ユーモアスピーチ

2023 年 2 月 9 日 (木) 3 分間スピーチ

スピーチテーマ 「スポーツ観戦」「遠回り」
「自由題」「失敗題」

ロングスピーチの代わり

植野 晏生さん：「紅葉と趣味の園芸」

中久木 一乗さん：「口と感染症」

1 月 12 日の参加者：中久木、川田、常廣、入江、長井、
佐々木、工藤、原田、飯野、岩寺、町田、植野、長嶋
13 名

前回のスペシャルスピーチ (1 月 12 日)

「全員で即題に挑戦」

【即題のテーマ】

長井みどり：白兔、入江清之：年賀状、岩寺和子：日
本の伝統芸能、植野晏生：みかん、工藤文夫：鬼女房、
原田益次：ロボット、常廣貫次郎：おせち料理、町田
雅和：森、飯野望：大相撲、川田茂雄：100 均、長嶋秀
治：抹茶、中久木一乗：今年やっちゃった事、佐々木
由美子：縁日



即題スピーチ

植野晏生：「ミカン」

私はミカンが嫌いです。畑には隣のマンションに住む長女が植えたキンカンの木があります。こちらは実が黄色に熟す頃鳥に食われる前に食べます。隣の大馬鹿の木・柚子は18年経たないと実がならないと聞きます。今なっている実は限りなく小さく、玄關の小さな鏡餅にぴったりのサイズです。即題だけにみかんせい(未完成)ですみません。

長嶋 秀治：「抹茶」

私は抹茶と名のつく食べ物、例えば抹茶アイス、抹茶モンブランなどが好きです。お茶で「茶道」と言う言葉を使います。読み方は「さどう」ではなく「ちゃどう」です。学校のクラブの名は「茶道部」を「ちゃどうぶ」ではなく「さどうぶ」と呼ばせています。響きがいいからでしょうか？抹茶の色から新緑が思い浮かびます。新緑の山を歩くのは気持ちいいものです。深呼吸をしてその場でレントゲンを撮ると肺が緑色に染まっていると思います。早く新緑のまばゆい季節になってもらいたいです。

3 分間スピーチダイジェスト

テーマ 「今年の抱負」

川田 茂雄：「今年の抱負」

今日は、私の『今年の抱負』についてお話させて貰います。私の今年の目標は、この船橋ユーモアに休まずに毎月参加することと、毎回必ず笑って頂くことです。休まずに参加する為に、我が家の夫婦共用カレンダーの毎月第二木曜日の欄に『船橋ユーモア』と今年分全てに書き込みました。又、毎回必ず笑って貰うために、埼玉県新座の自宅からここまでの時間と、ここが開場するまでの待ち時間トータル 3 時間を当てて、徹底的に考え抜くことにしました。以上、用意万端、今年こそ目標達成間違い無しです。

中久木 一乗：「今年の抱負」

昨年の抱負は心身の健康のために、毎日「ご機嫌」でいること。と「ストレッチ」体操することで、50～60 点でした。今年の抱負は、方向を変えて高得点を目指し

1：お酒を止める。以前から外では禁酒だが、今年から家でも。但し「悪魔の囁き」と妥協し「在庫なくなり次第」「ビールは可」とする。2：「毎日が日曜日」をやめる。七曜仕事日割表を作り、月水金は家の事、火木は自分の事。土日は自由とする。

工藤 文夫「今年の抱負」

昨年を振り返ると、今まで「コロナ」で中止になったものが、どんどん復活してきたため、新規に始めた事とバッテングして忙しい年末になりました。故に、再度整理して行動しようと考えています。1) 就労へ最後の挑戦 2) マンション内の活動優先 3) 外部活動は認知症予防につながる活動優先です。1) お金がないわけではないが、昨今の値上がりの中で、少しでも節約したいのが人情。2) 近場でロスもなく言うことなし。3) 教養・教育も週一ペースにする。

植野 晏生：「今年の抱負」

去年は日枝神社の年越しの大祓に行きました。年々人の数が多くお札だけ買って帰りました。初詣は去年は二宮神社に行きましたが少し遠く、道で転んで眼鏡は壊れるは顔面血だらけになりました。今年は少し近場の 御嶽神社にしましたがお札を買わしてくれませんでした。今年の抱負は足腰の回復です。ジム通いの他、近所を歩くことにしました。

町田 雅和：「今年の抱負」

- ・新作落語に挑戦
- ・テーブルマジックからサロンマジックへ
- ・地元の小唄・マジックサークルで課外活動を計画
- ・終活セミナーに参加

入江 清之：「今年の抱負」

私は今年 7 回目の年男、この夏 84 才になりますが、これがたぶん最後の年男になることでしょう。戦前韓国（私の戸籍：朝鮮京城府黒石町・・・）で生まれ、良くこの年まで生きながらえて来ただけに今更新年の抱負などあろうはずありません。もう白兔のごとく飛び跳ねる元気もないので、亀のようにゆっくり、ゆっくり終着駅を目指し、健康長寿でピンピンコロリと天に召されれば、我が人生悔いなしです。

佐々木 由美子：「今年の抱負」

新しき年の初め、新聞の書籍広告欄一面に「ボケの壁」と和田秀樹 著が載っていた。昨年も「80歳の壁」がベストセラー。私はこういう本は好みでないと・・・後で声高に言うことではないと後悔した。広く読まれることは良い事です。

新聞広告より「ボケの壁」で響いた言葉、“今できることをやめないのがクスリ” good!!

ユーモアスピーチに通い続けること。「今できることをやめない」が今年の抱負です。

飯野 望：「今年の抱負」

今年、癸卯年です。

ピエオンと跳ねるところから飛躍発展します。過去を振り返ると、

1963：原発の成功

1975：第二次ベビーブーム、新幹線博多まで伸びる

1987：パブル・・・私の銀座の土地一坪1億円超える。

1999：ユーロ誕生、四国架橋誕生

2011：東日本大震災、1\$ = 75円32銭最高値

今年の吉色は・・・ブルーとグリーンです。お幸せに！！

長嶋 秀治：「今年の抱負」

今年も1に健康2に健康3,4が無くて5に健康。ここまで私はマスクの下でロパクをして5年前のテープを流しました。私の健康法はウォーキング。昨年の1日平均歩数は89百歩弱。今まで季節に関わらず夕方歩いていましたが、寒い時期は暖かい陽を浴びながら歩くことに切り替えました。暖かい陽を浴びると「幸せホルモン」が出て高揚感を覚えるようになったからです。脚を鍛えてまだまだ山に登りたいと思っています

予告：3月 「船橋ユーモアスピーチの会」

3月9日(木) 15時15分～ 船橋中央公民館 4階 第2集会室

ロングスピーチ

関岡 直樹さん：「千葉県柴山古墳の武人埴輪はユダヤ人が日本に来た証拠です」

稲葉 勝弘さん：「サスペンスドラマあれこれ」
スピーチテーマ 「声」、「ローカル線」、「自由題」

※ 3分間スピーチのダイジェストを、200字程度にまとめて送って下されば、会報誌に掲載いたします。原稿はメールに直接書き込むかワードでお送り下さい。 mac555new@ybb.ne.jp

